大分大学医学部附属病院 薬剤部

薬剤師臨床研修プログラム

大分大学医学部附属病院

2025年3月 第1版 作成

1 大分大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師臨床研修の理念と基本方針

1. 臨床研修の理念

薬物療法の実践的能力だけでなく、コミュニケーション能力も身に付けた、個々の患者に最適な薬物治療を提供できるジェネラリストを育成する

2. 臨床研修の基本方針

- ①安全で質の高い薬物治療を提供できる薬剤師を育成する。
- ②チーム医療の一員として自身の役割を理解し、多職種と連携できる薬剤師を育成する。
- ③全ての薬剤師が身に付けるべき基本的臨床能力と専門性、並びに科学的思考力・実践力が身につく研修を提供する。
- ④将来のキャリアパスなど研修生のニーズに対応した研修を提供する。
- ⑤自己研鑽を行うための学習習慣が身につく研修を提供する。

3. 臨床研修の概要

①研修期間

研修期間は原則1年とする。

②各部署の研修期間 ※詳細は、別紙（研修スケジュール）参照

調剤室：1年間

製剤室（外来化学療法室も含む）：9ヶ月

服薬指導室：3ヶ月

薬物動態解析室：2ヶ月

医薬品情報管理室：2ヶ月

その他（医療安全、集中治療部・手術室、総合患者支援センターなど）：1ヶ月

③各部署の研修内容

・調剤室

- 1) 処方監査と疑義照会
- 2) 処方せんに基づく医薬品の調剤および安全管理
- 3) 適切な監査業務の実践
- 4) 外来患者への薬の受渡
- 5) 血液製剤など特殊薬剤の調剤と安全管理
- 6) 麻薬、毒薬、向精神薬などの薬剤の管理

・製剤室

- 1) 抗がん剤の処方監査（レジメンチェック）
- 2) 抗がん剤の調製・監査
- 3) 院内製剤の調製
- 4) 高カロリー輸液の調製・監査

・外来化学療法室

- 1) 患者への指導（曝露対策を含む）
- 2) 適切な支持療法の提案

・服薬指導室

- 1) 薬物治療についての評価・処方提案
- 2) 患者情報の把握
- 3) 患者への指導・患者教育
- 4) チーム医療への参画
- 5) 病棟における薬品管理
- 6) 病棟薬剤業務実施加算と薬剤管理指導の実践
- 7) 保険薬局との連携

・薬物動態解析室

- 1) TDM の実践
- 2) 測定結果の確認と評価
- 3) TDM 解析ソフトを用いた処方設計の実施

・医薬品情報管理室

- 1) 医療従事者からの質問対応
- 2) 医薬品情報の収集と加工

・医療安全

- 1) ヒヤリハット事例の共有
- 2) インシデント分析

・集中治療部および手術室

- 1) 患者の評価および対応
- 2) 集中治療部および手術室での注射剤配合変化の対応
- 3) 術後の疼痛管理

・総合患者支援センター

- 1) 術前中止薬の鑑別
- 2) 保険薬局および患者への対応
- 3) トレーシングレポートの応需と対応

4. 臨床研修の評価

①研修薬剤師に関する評価

1)自己評価

研修薬剤師は臨床研修目標の到達度について、研修項目ごとに「研修薬剤師評価表」を用いて自身の研修進捗状況のチェックを行い9月（上半期評価時）と3月（下半期評価時）に自己評価表を提出する。

2)指導薬剤師による評価

各部署の主任（指導薬剤師）は、研修項目ごとにチェックリストを用いて研修状況を把握し、不

十分な業務があれば積極的にその業務を割り振るとともに、必要に応じてアドバイス等を行う。なお、評価に関しては、研修薬剤師本人へフィードバックする。

※研修修了時の総括的評価は、臨床研修管理委員会で検討し最終的な評価を決定する。

②研修プログラムに関する評価

研修プログラム全体の評価については、研修薬剤師及び指導薬剤師の意見を参考に、臨床研修管理委員会で議論し、必要時は改善に努める。

5. 薬剤師臨床研修管理委員会

大分大学医学部附属病院薬剤師教育センターにおいて、薬剤師免許取得直後の薬剤師を対象とした病棟業務等に係る総合的な研修及び地域医療に係る薬剤業務の実践的な習得のための研修について審議する。医師、薬剤師、看護師等の多職種から構成される。

6. 臨床研修責任者と研修指導者

- ・研修責任者：伊東弘樹
- ・研修統括指導者：龍田涼佑
- ・研修指導者：各担当部署の主任

大分大学医学部附属病院薬剤部 薬剤師臨床研修スケジュール

2025.3 現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
業務	調剤室 (内服・注射調剤および監査、疑義照会、外来患者への薬剤交付)												
							製剤室 (レジメンチェック、注射抗がん剤の調製および監査、高カロリー輸液の調製および監査)				外来化学療法室 (患者指導)		
								薬物動態解析室 (TDM、処方設計)		服薬指導室 (病棟薬剤業務、薬剤管理指導、チーム医療)			
								医薬品情報管理室 (DIの収集、加工)		医療安全	集中治療部 手術室	総合患者支援 センター (薬剤師外来)	
自己研鑽	新薬説明会 (週1回)												
	薬物療法講義 (月1回)												
	各種研修会・学会参加												
評価						上半期評価							下半期評価